

第50回 神奈川県消化器病医学会総会

プログラム・抄録集

〔日 時〕 平成29年12月16日(土)

13:00～18:20

〔会 場〕 新横浜プリンスホテル 4階「桜川」

〒222-8533 神奈川県横浜市港北区新横浜3-4

TEL：045-471-1111(代表)

当番世話人：東海大学医学部附属大磯病院 外科 教授
島田 英雄

主 催：神奈川県消化器病医学会

お知らせ

拝啓

神奈川県消化器病医学会は、昭和37年5月に実施医家を中心として誕生した学会です。

私も平成20年10月より神奈川県消化器病医学会の会長を引き継がせて頂き、約9年経ちました。神奈川県消化器病医学会は財務上の面からもようやく軌道に乗ってきたのではないかと思います。これも会員の皆様方のお陰だと思えます。今後とも宜しくお願い申し上げます。

毎年、研究会と総会を交互に行っており、春には実施医家の先生方に県内各6地区に順番に研究会の当番世話人をお願いしており、秋には大学の教授の先生方に総会の当番世話人をお願いしております。

第50回神奈川県消化器病医学会総会は東海大学医学部附属大磯病院 外科 教授 島田英雄先生に当番世話人をお願いしました。一般演題が23題で、特別講演は埼玉医科大学総合医療センター 消化管・一般外科 准教授 熊谷 洋一 先生に「超拡大内視鏡Endocytoscopy system開発の経過と上部消化管粘膜の観察」についてお話をさせていただくことになりました。また、ワークショップは「消化器発がんにおけるリスク因子の現況と対策」のテーマにて、司会は丹羽病院 院長の南康平先生と北里大学医学部 新世紀医療開発センター 教授の田邊聡先生をお願いしました。最新の話題が聞けるのを楽しみにしています。

会員の先生方にも今回の内容にご満足頂けるのではないかと考えております。最近の一般演題は興味深い症例発表が多く、若手医師の発表の場のようになっていますので是非とも会員の先生にも積極的なご参加・ご指導をお願い申し上げます。今後も会員の先生方にきめ細かい配慮を行っていかうと思っておりますので宜しくお願いします。

平成29年12月吉日

敬 具

神奈川県消化器病医学会

会 長 峯 徹 哉

事務局 〒259-1193 伊勢原市下糟屋143

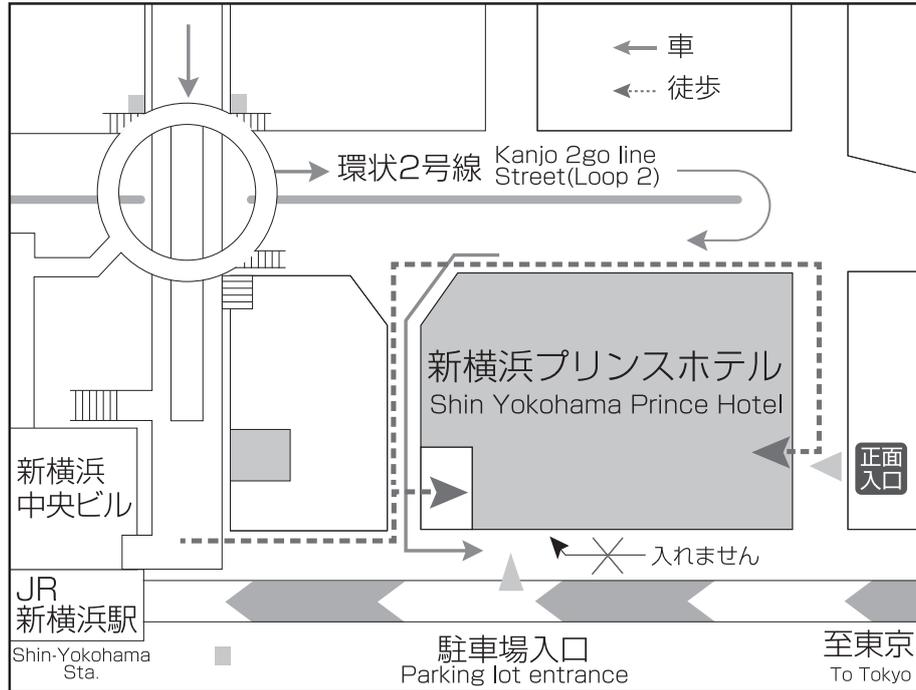
東海大学医学部内科学系消化器内科学 領域主任教授室

TEL：0463-93-1121

FAX：0463-91-5621

案内図

新横浜プリンスホテルのご案内



〒222-8533 神奈川県横浜市港北区新横浜3-4

TEL：045-471-1111（代表）

〔交通〕 ◎電車で

JR・横浜市営地下鉄（ブルーライン）

「新横浜駅」から徒歩 約2分

◎車で

東名高速道路「横浜青葉I.C.」 約25分（平常時）

第三京浜道路「港北I.C.」 約5分（平常時）

羽田空港より直行バス 約40分（平常時）

◎駐車場

台数に限りがありますが、新横浜プリンスをご利用下さい。

※当日は周辺道路の混雑が予想されます。なるべく公共交通機関をご利用下さい。

<会員の皆様へのご連絡>

○当日会場整理費として1,000円を徴収させていただきますのでご了承下さい。

○年会費未納の方、当日受付にてお納め下さい。

日本医師会生涯教育講座 取得単位 3.5単位

カリキュラムコード・22：体重減少・るい瘦

27：黄疸

49：嚥下困難

50：吐血・下血

51：嘔気・嘔吐

＜演題発表に関するご注意＞

- 1) 一般演題の講演時間は7分とし、講演5分、質疑2分とします。
- 2) 発表は全てパソコンを使用する形式といたします。つきましては、パソコンによる発表の方法を以下の通りご案内申し上げます。

事務局ではプロジェクターを準備いたしますので、発表者はパソコン本体及びUSBメモリ・CD-Rメディアをお持ち下さい。

【パソコン使用上の注意事項】

①パソコンについての確認・必須事項

- ・会場にはWindowsパソコンを準備いたします。
- ・Macintoshパソコンの場合はパソコン本体ならびにアダプターをお持ち下さい。
- ・XGA以上の解像度を外部出力可能な機種をお持ち下さい。
- ・お持ち込みの場合は、バッテリーおよびACアダプター（電源コード）をお持ち下さい。
- ・本体に外部出力用端子（アナログD-sub ミニ 15ピンRGB端子）が付いている事をご確認下さい。無い場合は付属の外部接続用変換ケーブルをお持ち下さい。
- ・発表するDATAは全て（動画のリンク等も含め）すぐわかる位置に保存してある事を確認して下さい。
- ・スクリーンセーバー等の設定をお切り下さい。また、自動で立ち上がるウイルス対策ソフト等の設定もお切り下さい。
- ・パソコン立ち上げ時のpassword設定は解除しておくか、PCオペレーターにその旨ご教示下さい。

②学会準備PC環境（他のPCにて動作確認を行って下さい。）

- ・画面サイズ：XGA（1,024 × 768）
- ・OS：Windows 7
- ・アプリケーション：Power Point 2007, 2010, 2013, 2016
- ・使用フォント：Windows標準搭載フォント（MSゴシック、MS明朝、Times New Roman、Arialなど）
- ・データ容量：10MB程度（動画データがある場合は50MB程度）
- ・搭載ドライブ：DVD-RAM、CD-R

③パソコンの確認には時間がかかりますので発表時間の30分前にはPC受付にて確認をお済ませ下さい。

- 3) 抄録は神奈川医学会雑誌に掲載いたします。抄録に変更がある場合は再提出して下さい。再提出の場合は以下の要領をお願いします。

- ①抄録はA4版縦の横書き（20×20字の400字）でワープロ作成して下さい。
- ②所属、演者名含め600文字以内でまとめて下さい。

14:47～15:17 コーヒーブレイク時に別室4階「尾上」にて評議員会を開催いたします。
評議員の先生方のご出席くださるようお願いいたします。
また、コーヒーブレイク時に会場にてお飲み物をご用意いたします。

展示のご案内

展示時間：12:00～18:20

展示場所：新横浜プリンスホテル 4階 学会会場前ロビー

オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

科研製薬株式会社

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

富士フイルムメディカル株式会社

評議員会開催のお知らせ

日 時：12月16日(土) 14:47～15:17

場 所：新横浜プリンスホテル 4階「尾上」

第50回 神奈川県消化器病医学会総会

◆ 総合事務局（東海大学医学部附属大磯病院 外科）

統括責任者 島田 英雄

（東海大学医学部附属大磯病院 外科 教授）

TEL：0463-72-3211（代表）

◆ 総会事務局（当日）

新横浜プリンスホテル 4階 407号会議室

TEL：045-471-1111（代表）

開会挨拶 13:00 ~ 13:05

神奈川県消化器病医学会 会長 峯 徹哉

一般演題『上部消化管』 13:05 ~ 13:47

座長 神奈川県立がんセンター 消化器外科 尾形 高士

① 全周性ESDにて一括完全切除し得た表層拡大型食道癌の1例

湘南藤沢徳洲会病院 肝胆膵消化器病センター

○永田 充

② 食道癌手術患者における炎症に関連する予後スコアに関する検討

東海大学医学部 消化器外科

○新田 美穂、小澤 壯治、小熊 潤也、數野 暁人、二宮 大和、
谷田部健太郎

③ 多発肝転移を伴った胃平滑筋肉腫の1例

秦野赤十字病院 消化器内科

○吉村 築、三浦 雄輝、池田 彰彦、田中 克明

④ ESD後瘢痕上に急速に増大した過形成性ポリープの1例

済生会横浜市南部病院 消化器内科¹⁾

同 外科²⁾

同 病理診断科³⁾

○瀨口 智美¹⁾、亀田 英里¹⁾、遠藤 和樹¹⁾、金丸 雄志¹⁾、
中森 義典¹⁾、近藤 新平¹⁾、張 優美¹⁾、三村 秀樹¹⁾、
池田 礼¹⁾、石井 泰明¹⁾、石井 寛裕¹⁾、所知 加子¹⁾、
菱木 智¹⁾、川名 一朗¹⁾、高川 亮²⁾、福島 忠男²⁾、
今田 敏夫²⁾、村上あゆみ³⁾、中山 崇³⁾

⑤ ESDにて一括完全切除し得た94mmの手つなぎ型胃癌の1例

湘南藤沢徳洲会病院 肝胆膵消化器病センター

○永田 充

⑥ 早期胃癌術後、小腸・大腸転移の1例

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾

同 新世紀医療開発センター²⁾

○久保田 陽¹⁾、和田 拓也¹⁾、田邊 聡²⁾、矢野 貴史¹⁾、
石戸 謙次¹⁾、東 瑞智¹⁾、堅田 親利¹⁾、小泉和二郎¹⁾

ワークショップ ————— 13:47 ~ 14:47

『消化器発がんにおけるリスク因子の現況と対策』

座長 丹羽病院 院長 南 康平
北里大学医学部 新世紀医療開発センター 教授 田邊 聡
特別発言 東海大学 理事 幕内 博康

W① 咽頭食道癌のリスク因子の現状と対策

北里大学医学部 消化器内科学
○堅田 親利

W② *H.pylori* 除菌後発見胃癌の特徴とその発生因子の検討

横浜市立大学附属病院 消化器内科学¹⁾
横浜市立大学附属市民総合医療センター 内視鏡部²⁾
○桑島 拓史¹⁾、平澤 欣吾²⁾、前田 慎¹⁾

W③ 大腸癌の予防の現状と問題点

聖路加国際病院 消化器内科
○小俣富美雄

W④ 肝発がんにおけるリスク因子とその対策 —HCV感染からの発癌を中心に—

たらお内科 消化器科¹⁾
神奈川県立がんセンター²⁾
○多羅尾和郎¹⁾、森本 学²⁾、森永聡一郎²⁾、大川 伸一²⁾

————— [コーヒーブレイク] (14:47 ~ 15:17) —————

総会 ————— 15:17 ~ 15:27

神奈川県消化器病医学会 会長 峯 徹哉

特別講演 ————— 15:27 ~ 16:17

座長 東海大学医学部附属大磯病院 外科 教授 島田 英雄

「超拡大内視鏡 Endocytoscopy system 開発の経過と上部消化管粘膜の観察」

埼玉医科大学総合医療センター 消化器・一般外科 熊谷 洋一

一般演題『下部消化管』 ————— 16:17 ~ 16:59

座長 扇町しらすぎ内科クリニック 渡邊 謙一

⑦ イレウスを契機に診断された小腸 NET の 1 例

東海大学医学部附属大磯病院 外科

○陳 凌風、大宜見 崇、富奥 美藤、田島 隆行、西 隆之、
島田 英雄

⑧ 「抗 TNF α 製剤を導入した高齢者クローン病の 1 例」

大船中央病院 消化器・IBDセンター

○原 真太郎、吉田 篤史、上野 文昭、瀧上 綾子、梅沢翔太郎、
白井真如紀、森川 吉英、遠藤 豊

⑨ 静脈硬化性大腸炎の 1 切除例

丹羽病院 外科¹⁾

同 内科²⁾

東海大学医学部附属八王子病院 消化器外科³⁾

○釘持 孝弘¹⁾、北原 優²⁾、宮下耕一郎²⁾、三朝 博仁¹⁾、山本壮一郎³⁾、
南 康平²⁾

⑩ 大腸ポリープ経過観察中に見つかった無症候性大腸アニサキス症の 2 例

東海大学医学部附属病院 消化器内科

○新聞 淑雅、中原 史雄、水上 創、中村 淳、内田 哲史、
五十嵐宗喜、小池 潤、鈴木 孝良、松嶋 成志、峯 徹哉

⑪ 大腸腫瘍に対する underwater ESD の有用性

湘南藤沢徳洲会病院 肝胆膵消化器病センター

○永田 充

⑫ SM 癌における大腸 ESD

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター

○林 武雅、工藤 進英、石垣 智之、一政 克朗、豊嶋 直也、
若村 邦彦、馬場 俊之、石田 文生

一般演題『肝・胆・膵』————— 16:59 ~ 17:34

座長 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 山村 詠一

⑬ 術後門脈閉塞による求肝性側副血行路からの消化管出血に対し Rex shunt を造設した1例

横浜市立大学医学部 消化器・腫瘍外科学

○豊田 純哉、土屋 伸広、熊本 宜文、村上 崇、藪下 泰宏、
澤田 雄、松山 隆生、遠藤 格

⑭ 良性胆管狭窄に対してEUS-BDを施行した1例

東海大学医学部附属病院 消化器内科

○川島 洋平、小川 真実、森町 将司、吉原 四方、川西 彩、
峯 徹哉

⑮ ERCP後の後腹膜穿孔に対してEUS下ドレナージ術が奏功した1例

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター

○増田 作栄、小泉 一也、田澤 智彦、成志 弦、市田 親正、
所 晋之助、佐々木亜希子、江頭 秀人、賀古 眞

⑯ 肝膿瘍と肝悪性腫瘍の鑑別が困難であった一例

横浜南共済病院 消化器内科

○村上 響一、石田 彩花、船岡 昭宏、鈴木 良優、高原小百合、
三井 智広、飯塚 千乃、中山 沙映、天野 仁至、小串 勝昭、
中野間 紘、有馬 功、金子 卓、岡 裕之、岡崎 博

⑰ 肝がんに対する重粒子線治療

神奈川県立がんセンター 消化器内科¹⁾

同 放射線治療科²⁾

同 消化器外科³⁾

○森本 学¹⁾、上野 誠¹⁾、小林 智¹⁾、福島 泰斗¹⁾、
戸塚雄一朗¹⁾、佐野 裕亮¹⁾、大川 伸一¹⁾、野宮 琢磨²⁾、
野中 哲生²⁾、溝口 信貴²⁾、芝田 紫野²⁾、萩原 靖倫²⁾、
辻井 博彦²⁾、山本 直人³⁾、井上 広英³⁾、四元 宏和³⁾、
神谷真梨子³⁾、森永聡一郎³⁾

一般演題『膵・外科手術』————— 17:34 ~ 18:16

座長 東海大学医学部 消化器外科 矢澤 直樹

⑱ 十二指腸乳頭部癌に対する膵頭十二指腸切除術5年経過後に発生した膵尾部癌の1例

聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科¹⁾

同 診断病理学²⁾

○高城 伸平¹⁾、小林慎二郎¹⁾、瀬上 航平¹⁾、井田 圭亮¹⁾、
星野 博之¹⁾、片山 真史¹⁾、小泉 哲¹⁾、長宗我部基弘²⁾、
高木 正之²⁾、大坪 毅人¹⁾

⑲ グルカゴノームにより全身状態不良に陥った症例に対し、外科的加療が奏功した一例

海老名総合病院 外科¹⁾

同 病理診断科²⁾

○服部 伸昭¹⁾、針金 幸平¹⁾、小泉 正樹¹⁾、鎌田 順道¹⁾、
宮前 拓¹⁾、萩原 英之¹⁾、松本 光司²⁾

⑳ 閉塞性黄疸を呈した十二指腸原発悪性リンパ腫の1例

昭和大学藤が丘病院 消化器内科

○小林 孝弘、山村 詠一、新谷 文崇、浅見 哲史、岩橋 健太、
小渋 尚子、田淵 晃大、東畑美幸子、遠藤 利行、林 将史、
上原なつみ、花村祥太郎、阿曾沼邦央、五味 邦代、黒木優一郎、
山本 頼正、井上 和明、長濱 正亞

㉑ 膵管ステント脱落による大腸穿孔に対し腹腔鏡手術にて救命しえた1例

平塚市民病院 外科

○中西 亮、山本聖一郎、横瀬 崇寛、佐々木健人、原 明日香、
吉川 祐輔、金子 靖、筒井 麻衣、高野 公德、葉 季久雄、
赤津 知孝、大住 幸司、米山 公康、中川 基人、金井 歳雄

㉒ 胃癌術後に Petersen's hernia を来し、腹腔鏡下に修復した1例

聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科¹⁾

小野田医院²⁾

○天野 優希¹⁾、民上 真也¹⁾、榎本 武治¹⁾、小野 龍宣¹⁾、
佐々木奈津子、佐治 攻¹⁾、小野田恵一郎²⁾、大坪 毅人¹⁾

㉓ 突然の腹痛で受診した腸間膜脂肪織炎の一例

東海大学医学部附属大磯病院 消化器内科¹⁾

同 外科²⁾

同 病理診断科³⁾

○安齋 和也¹⁾、茂木英里香¹⁾、荒瀬 吉孝¹⁾、出口 隆造¹⁾、
陳 凌風²⁾、大宜見 崇²⁾、富奥 美藤²⁾、田島 隆行²⁾、
西 隆之²⁾、島田 英雄²⁾、岡松千都子³⁾

閉会の辞 18:16 ~ 18:20

当番世話人 東海大学医学部附属大磯病院

外科 教授 島田 英雄